

第33回東北高等学校選抜ボート大会

山高生4人が全国大会出場決める



左から嶋津慶さん、梶山直人さん

男子ダブルスカルでは、主将の嶋津慶さん（2年）と梶山直人さん（1年）のペアが優勝。東北の頂点に輝きました。ペアを組んで間もない中臨んだ今大会、嶋津さんは「力と粘り強さを生かしたことが優勝につながったと思います」と振り返ります。梶山さんは「多くの課題が見つかりました。これから修正していきます」と話しました。全国大会では、距離が伸び、各地の強豪と競うことになりま

す。2人は「冬のトレーニングで長い距離にも対応できる体力を付けて臨みたいですね」と意気込みを話してくれました。

ダブルスカルで頂点

嶋津さん・梶山さんペア

10月19日から21日にかけて、花巻市の田瀬湖ボート場で第33回東北高等学校選抜ボート大会が行われました。山田高校（及川研一校長）のボート部は、男子ダブルスカルで優勝、女子シングルスカル3位、男子シングルスカル4位に入賞し全国大会出場を決めました。また、女子舵手付クオドルプルではベスト8の活躍を見せました。今号は、全国高校選抜大会への切符をつかんだ4人の選手を紹介します。

なお、全国大会は来年3月22日～24日、静岡県浜松市天竜ボート場で開催されます。

男子シングルスカル 山崎北斗さんがベスト4に



山崎北斗さん

男子シングルスカルでは、山崎北斗さん（1年）がベスト4に食い込みました。「予選は3位通過でしたが、決勝で順位を落としてしまった。力不足を実感しました」と悔しさをにじませる山崎さん。大会当日は、自分が1年生であることを気負わずに臨んだといいます。全国大会について「全国から集まった強い人たちと競うことになる。そのような人たちから学ぶ気持ちで戦いたいです」と話す山崎さんの目は、まっすぐ前を見据えていました。

女子シングルスカル 甲斐谷こいきさんが3位入賞



甲斐谷こいきさん

女子シングルスカルでは、甲斐谷こいきさん（1年）が3位に入賞する活躍を見せました。「入賞できてうれしかったですが、タイムを縮めることができませんでした」と喜びの反面、悔しさを見せる甲斐谷さん。今後については「冬のトレーニングでは、体力面の強化と今までやれなかったことに力をいれたいです」と話します。全国大会について何うと「ミスの無いようにベストを尽くしたいです」と力強く話してくれました。